

日本橋 長崎館 リニューアルポイント



令和7年10月
長崎県文化観光国際部



1.現在の日本橋 長崎館について

設置目的

アンテナショップを首都圏の情報発信・受信の拠点として、物産・観光を主とした本県全般の魅力を発信し、長崎に関心をもつ人々の拡大を図り、ひいては、県産品の認知度向上、売上増や本県への誘客の増加につなげる。また、首都圏の消費者ニーズ等を把握し、県内事業者へのフィードバック等により、魅力ある商品づくりを進め、県産品の販路開拓・拡大につなげる。

基本コンセプト

首都圏と地元の人・物・情報の交流を活発化することで ”地域を元気にする”

1. 人気の定番商品に加え、新商品や知られていない商品・観光資源も積極的にPRし、「長崎らしさ」を発信
2. アンテナ機能を重視し、首都圏の消費者が求める商品や観光資源を掘り起こして、ショップから地元に提案
3. 日本橋 長崎館をフックとした首都圏バイヤー等とのつながりを通じて商談機会を創出し、県産品の販路拡大を推進

基本的な機能(ワンストップサービス)

- ・ 県産品PR・販売促進・情報発信機能
- ・ 観光・世界遺産等PR、旅行相談、移住相談等PR機能
- ・ 物産等の業界向け営業(販路拡大)機能
- ・ 消費動向や消費者ニーズ等の情報収集・フィードバック機能
- ・ 軽飲食を提供するカフェ機能、イートインコーナー

2.リニューアルポイント1

リニューアル方針

平成28年3月の開設以降、日本橋 長崎館は、本県全般の魅力を発信することで長崎ファンの獲得を図り、県産品の認知度向上や売上げの増、本県への誘客につなげることに取り組んできた。令和8年度からの次期運営にあたり、基本コンセプトは維持しつつ、日本橋 長崎館の更なる付加価値向上に向けて機能強化を図っていくほか、これまでの運営における課題への対応や老朽化した機器の入替等、情報受発信拠点施設としての効果を最大限発揮するため、リニューアル(次ページ詳細)を実施する。

(令和7年度は実施設計、令和8年度は施工)

基本コンセプト

首都圏と地元の人・物・情報の交流を活発化することで ”地域を元気にする”

1. 人気の定番商品に加え、新商品や知られていない商品・観光資源も積極的にPRし、「長崎らしさ」を発信
2. アンテナ機能を重視し、首都圏の消費者が求める商品や観光資源を掘り起こして、ショップから地元へ提案
3. 日本橋 長崎館をフックとした首都圏バイヤー等とのつながりを通じて商談機会を創出し、県産品の販路拡大を推進

基本的な機能

- ・ 県産品PR・販売促進・情報発信機能
- ・ 観光・世界遺産等PR、旅行相談機能
- ・ 物産等の業界向け営業(販路拡大)機能
- ・ 来館者意見やテストマーケティングを通じたフィードバック機能
- ・ 軽飲食(テイクアウト含む)機能

2.リニューアルポイント2

主な項目	主なリニューアルポイント
有料メニュー	・県内事業者や県内市町に対し、物販エリアの中で最も目立つ場所(棚貸し)を有料で提供し、主催者の自由な販促活動を展開(店舗外ピロティ部分も同様) ・館全体を活用した販促・PRメニューの創設 ・館を起点とした県施策との連携・サポート 料金設定・メニューについて県と運営事業者が協議の上、県が最終決定を行う (棚代や手数料の収入は県と運営事業者で折半を想定)
物販機能	・店内の雑多感解消と視認性向上を図るため、ハイレック型什器等の見直し ・詰め売りや量り売り等の体験を通じた物販機能の新設 備品の入替含む
軽飲食機能	・長崎の食を感じさせるメニューの更なる充実 ・手狭な軽飲食コーナーに軽量で可動式のテーブル・椅子席を導入し拡充 ・テイクアウトメニューの新設 ・県産酒専用冷蔵ショーケース、コイン式県産酒自販機の新設 ・カウンター席の一部を改修し、提供動線を1本から2本へ増設 備品の入替含む
店内外改装	・統一感のある店内空間デザイン ・店内の回遊性向上及び物販エリアの効率的な運用のため、観光案内コーナーを移設 ・入店しやすくなるようピロティ部分を工夫
他の情報発信ツールとの連動	・日本橋 長崎館と長崎県食の総合ブランド「ながおし」を連動させることにより、県産品の認知度向上や購買意欲の向上を推進

3. 現店舗の面積およびゾーニング

約99坪の面積に対して次のゾーンを展開
(面積目安は通路部分を含む)

物販ゾーン(43坪程度)

イベントスペース(14坪程度)

旅の案内人スペース
(観光案内コーナー、3坪程度)

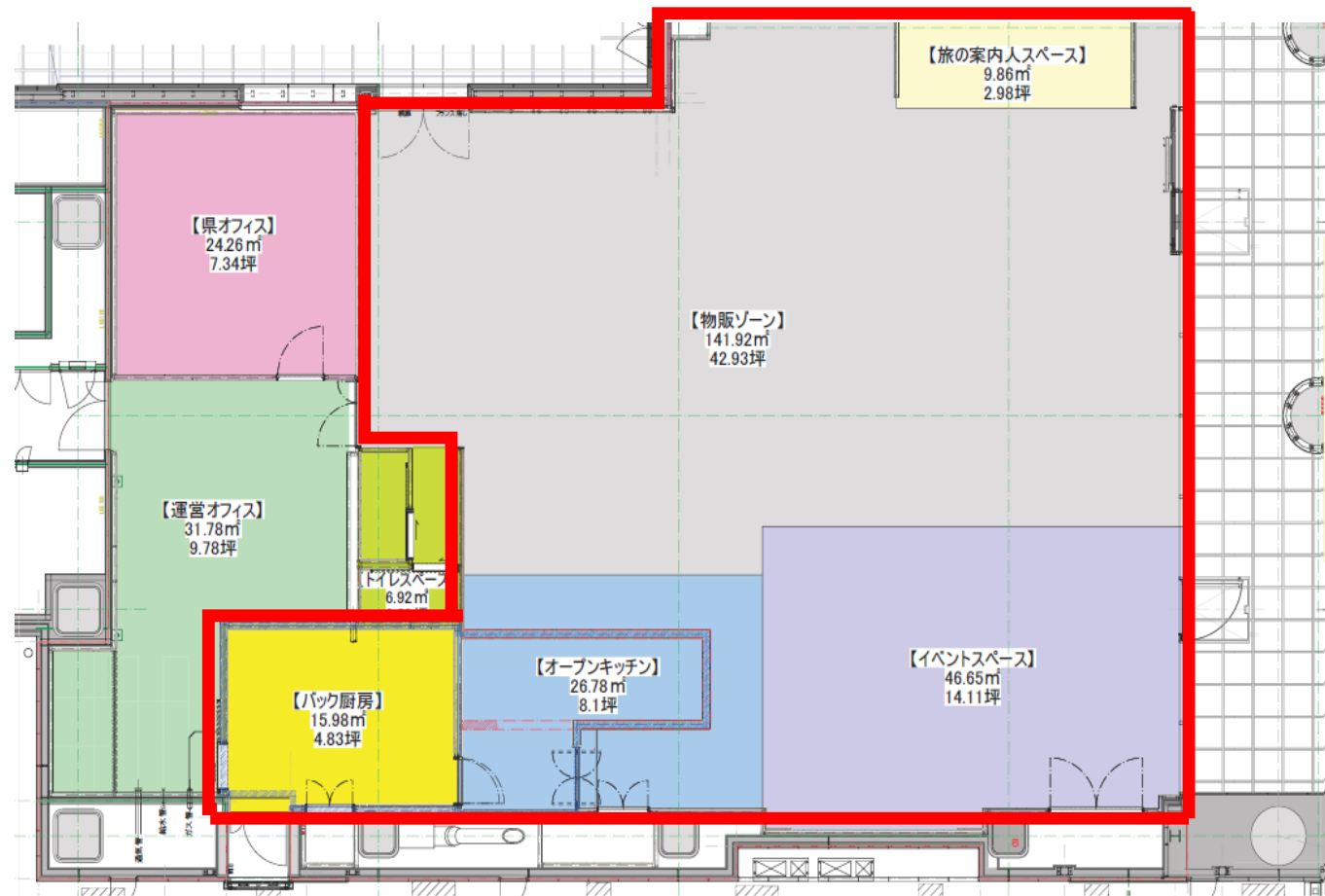
オープンキッチン
(軽飲食提供ゾーン、8坪程度)

バック厨房(5坪程度)

運営オフィス、県オフィス
(26坪程度)

トイレスペース(2坪程度)

リニューアルポイントを踏まえ、～について、ゾーニング変更を含めたリニューアルの提案をしてください



↑ 東京駅

永代通り

日本橋 ↓

4.入居ビル

- 名 称 アーバンネット日本橋二丁目ビル
- 所在地 東京都中央区日本橋2-1-3
- 最寄駅 東京メトロ「日本橋駅」B7出口から徒歩1分
JR「東京駅」八重洲北口から徒歩5分
- 構造等 鉄骨造(柱CFT造)地上10階 / 地下1階
- 竣 工 平成28年1月
- 事業主 NTT都市開発(株)
- 賃貸部分 1階(ショップテナント部分)約328.17㎡(99.27坪)

